

2019年6月4日
東京支部 石川幸太

2019年度日本居住福祉学会第19回全国大会参加報告書

日時：2019年6月1日（土） 13:00～20:00

場所：東京大学本郷キャンパス 工学部1号館15号教室

プログラム：

1. 2019年度日本居住福祉学会総会（居住福祉賞授与式）
2. 記念講演 「居住福祉の思想を求めて」
日本居住福祉学会会長 岡本祥浩氏
3. シンポジウム「現在の居住人権」
居住と非差別を守る会 美濃由美氏
東京大学大学院工学系研究科 准教授 城所哲夫氏
関西大学法学部 准教授 水野吉章氏
4. 懇親会

～参加後記～

講演やシンポジウムでは、日本各地でみられる、居住と人権に関する先進的な取り組みと課題について報告がなされた。「住居は人権である」とは、日本居住福祉学会前会長の早川氏の言葉である。エスエスエスはこれまで、生活に困った人に対して人権として括られる住まいの提供を主に行ってきた。しかし単に住まいの提供にとどまらず日常生活や社会生活で必要とされる支援を行うことで、その人権はより強固なものへと変わり、結果的に施設利用者が社会の中で自立した生活を送ることを可能にすると思われる。よりよい住環境の追求と支援力の向上が法人に求められているのだと思う。



会場



日本居住福祉学会 岡本会長

以上